

 <p>市長 大木 哲 <small>さとし</small></p>	<p>神奈川県</p> <p>やまとし</p> <p>大和市</p>   <p>健康都市やまと</p>	<p>【データ】 ※平成 31 年 4 月 1 日現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人 口: 236,078 人 ・世帯数: 107,200 世帯 ・面 積: 27.09 km² ・市の花: 野ざく ・市の木: 山ざくら ・市の鳥: オナガ ・イベント: 大和市民まつり (5月) 神奈川大和阿波おどり (7月) 渋谷よさこい (10月)

■大和市の紹介

都心から 40 km 圏内の神奈川県中央部に位置するコンパクトな都市で、人口密度は県内で 2 番目に高くなっています。市内には鉄道が 3 路線乗り入れるなど交通の利便性が高く、都心や横浜中心部へのアクセスが優れています。



■健康都市の実現に向けた取り組み

1. 「人の健康」「まちの健康」「社会の健康」

- 大和市は、平成 21 年に「健康都市やまと」を宣言するとともに、「人」「まち」「社会」の 3 つの健康づくりを推進する総合計画を策定し、健康を基軸とした市政運営を行っています。
- 平成 31 年 4 月には、3 つの健康の連携をさらに深め、持続可能で全ての世代が健やかで康らか生活を実感できる健康都市の実現を目指し、「健康都市やまと総合計画」を策定しました。

【取組事例】

人の健康	<p>保健師・管理栄養士による地域訪問活動</p> <p>「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン（H30.4 厚生労働省）」における栄養相談・指導、重症化予防のモデル事業として採択</p> <p>はいかい高齢者個人賠償責任保険事業（全国自治体初）、タブレットを活用した認知機能検査（県内自治体初）を開始</p>
まちの健康	<p>やまと防災パークがオープン（地下の雨水調整池など様々な防災機能を整備）</p> <p>ブロック塀等の適法性無料診断、撤去費用を補助</p> <p>消防ドローン隊を発足、災害時の被災状況を把握</p>
社会の健康	<p>市民活動拠点ベテルギウス、市民交流拠点ポラリスがオープン</p> <p>図書返却ポストを増設、市内全 8 駅で本の返却が可能に</p> <p>図書館で自分史の寄贈の受付を開始、シリウス専用コーナーに配架</p>

2. 市民の居場所・活動の場所を整備

- 大和市では、文化創造拠点シリウスや市民交流拠点ポラリスなど市民の居場所となる拠点の整備を進めています。図書館を中心とした複合施設であるシリウスは、平成28年の開館以来、2年連続で年間来館者数が300万人を超え、市民の活動を支える代表的な施設となっています。
- 平成31年4月からスタートした「健康都市大学」の「市民でつくる健康学部」は、受講者だけでなく講師についても市民から公募し、自身のスキルや経験、趣味など自由なテーマで講義を行っていただくことで市民同士が学び合える新たな仕組みです。シリウスの健康テラスで毎日開講しています。

文化創造拠点シリウス



シリウス全体で900席を超える閲覧席を設けており、1階のスタバで購入したコーヒーや持ち込んだ飲物を飲みながら、館内どこでも自由に図書館(1~5F)の本を読み、くつろぐことができます。

3. おひとり様などに対する支援

おひとり様などの終活支援事業
ひとり暮らし等の理由により、自身の死後の葬儀や納骨先などの確保に不安を抱える市民の方々を対象に、終活コンシェルジュが相談に応じます。 <ul style="list-style-type: none">・自らの葬儀や納骨などを執り行う協力葬祭事業者を紹介し、生前に契約できるよう支援・自らの死後の遺品整理などを希望する場合、司法書士・行政書士などの法律専門家との死後事務委任契約を支援
「生活お役立ちガイド」、「エンディングノート」の発行
生活お役立ちガイド：高齢の一人暮らしの方などの様々な不安解消に役立つ情報を紹介 エンディングノート：自身の情報や要望・希望を記載して残しておくことで、一人暮らしの高齢の方の終活に関する不安を解消
ご遺族支援コーナーの設置
死亡に伴う手続きについて、必要書類の作成補助や窓口などを案内する「ご遺族支援コーナー」を設置、ご遺族支援コンシェルジュが各種手続きをサポートします。